

白山野々市地区  
糖尿病重症化予防ネットワーク  
協議会

令和4年度成果発表会

# 糖尿病発症予防事業結果の分析

2市HbA1c8.0%以上の方の状況

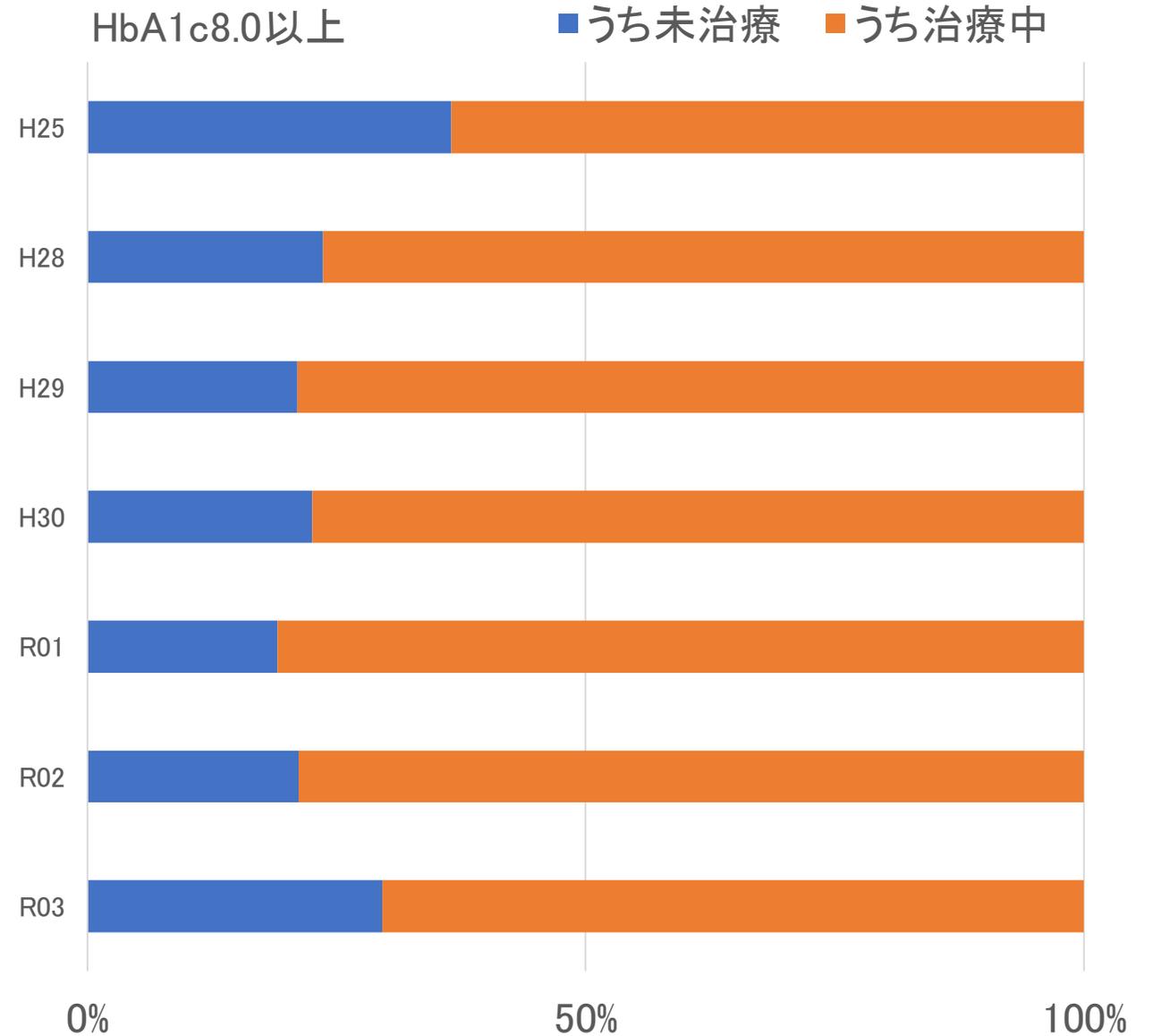
白山野々市地区 糖尿病治療有無別測定者分母(HbA1c)

		HbA1c測定者		8.0%以上	
		人数	割合	人数	割合
治療あり	H25	942	7.7%	78	8.3%
	H28	1184	9.4%	113	9.5%
	H29	1204	9.9%	116	9.6%
	H30	1166	10.0%	96	8.2%
	R01	1178	10.0%	106	9.0%
	R02	1044	10.5%	93	8.9%
	R03	941	10.5%	69	7.3%
治療なし	H25	11316	92.3%	43	0.4%
	H28	11378	90.6%	35	0.3%
	H29	10901	90.1%	31	0.3%
	H30	10458	90.0%	28	0.3%
	R01	10560	90.0%	25	0.2%
	R02	8882	89.5%	27	0.3%
	R03	8056	89.5%	29	0.4%

# HbA1c状況

成果（アウトカム指標 糖尿病治療の状況を反映した指標）

	6.5以上	8.0以上	うち 未治療	うち 治療中
H25	1057 8.6%	115 1.0%	43 35.5%	78 64.5%
H28	1364 10.9%	148 1.2%	35 23.7%	113 76.3%
H29	1275 10.5%	147 1.2%	31 21.0%	116 79.0%
H30	1217 10.5%	124 1.0%	28 22.6%	96 77.4%
R1	1241 10.6%	131 1.1%	25 19.0%	106 81.0%
R2	1170 11.8%	118 1.2%	25 21.2%	93 78.8%
R3	925 10.3%	98 1.1%	29 29.6%	69 70.4%



# HbA1c R02・R03年度の比較

R02年度	R03年度					未受診
	改善	変化なし	0.1以上の		悪化	
			改善	悪化		
HbA1c 6.5以上 1170人(13.0%)	285	373	139	157	110	402
	24.4%	31.9%	11.9%	13.4%	9.4%	34.4%
6.5～6.9 620人	131	206	73	83	83	200
	21.3%	34.3%	13.6%	10.7%	16.6%	27.8%
7.0～7.9 432人	107	139	53	63	27	159
	24.8%	32.2%	12.3%	14.6%	6.3%	36.8%
8.0以上 118人	47	28	13	11		43
	39.8%	23.7%	11.0%	9.3%		36.4%

# 特定健診における75gGTTとHbA1c(白山市)

## 1.75gGTTの目的

糖尿病疑い(耐糖能異常)の者に対し、75gGTTを行い血糖値の変化・インスリン分泌状況を調べ、その結果を本人に伝え、血糖値の変化・インスリン分泌状況に合わせた具体的な栄養指導を行い生活習慣を改善し、糖尿病発症を予防する。

## 2.75gGTTの対象

69歳未満の健診受診者 HbA1c5.6～6.4%、糖尿病・高血圧症・脂質異常症の治療なし  
脳・心・腎治療なし 脳・心既往なし

a.特定保健指導対象者 b.高血圧Ⅱ度以上 c.腎専門医紹介基準該当者  
その他、糖尿病家族歴や食生活に問題のある者

## 3.75gGTTの実施

場所：糖尿病の安定期治療を担う医療期間

75gGTT: 負荷前、負荷後30分、60分、120分血糖、インスリン(IRI)採血

# 安定期治療を担う医療機関

# 専門を担う医療機関

白山市		野々市市
あさがおクリニック	白峰診療所	喜多内科医院
井村内科・腎透析クリニック	新しくにつく	つじ川内科クリニック
なかでクリニック	新内科医院	とみたクリニック
織田内科クリニック	津田内科医院	ふるさわ内科クリニック
北村内科医院	ながしまクリニック	山本クリニック
真田医院	福留クリニック	吉光内科医院
さなだクリニック	安原医院	やまかわ内科クリニック
新村病院	いのくち内科医院	
多賀クリニック	谷内科歯科クリニック	
ちくだ医院		
津山クリニック		
長尾医院		
松葉外科胃腸科クリニック		
矢ヶ崎外科医院		
やなぎ内科クリニック		
やまもと内科医院		
吉野谷診療所		
岡村内科医院		
河内うらた医院		
嶋医院		
令和元年06月10日現在	白山市 : 29施設	野々市市 : 7施設

## <専門を担う医療機関へ進める基準>

### <血糖コントロールが必要なとき>

- HbA1c (NGSP) が3か月以上8.0以上
- 1型糖尿病
- 妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠

### <腎障害があるとき>

- 尿蛋白0.5g/gCr以上 (尿アルブミン0.3g/gCr以上) または2+以上
- 蛋白尿と血尿がともに陽性 (1+以上)
- eGFR50ml/分1.73m<sup>2</sup>未満

### <その他合併症が疑われるとき>

- 脳卒中が疑われるとき
- 心電図異常など心疾患が疑われるとき
- 歩行時の下肢の痛みなど、下肢の動脈疾患が疑われるとき

### <専門を担う医療機関>

- 「安定期治療を担う医療機関」を掲示
- 病態に合った (安定期) 方を適切な医療機関 (安定期治療を担う医療機関) に紹介します

白山市  
野々市市  
等

公立松任  
石川中央  
病院

公立  
つるぎ  
病院

金沢  
赤十字  
病院

石川県医療計画 ¥ 医療機関リスト ¥ 糖尿病 『安定期治療を担う医療機関』を参照

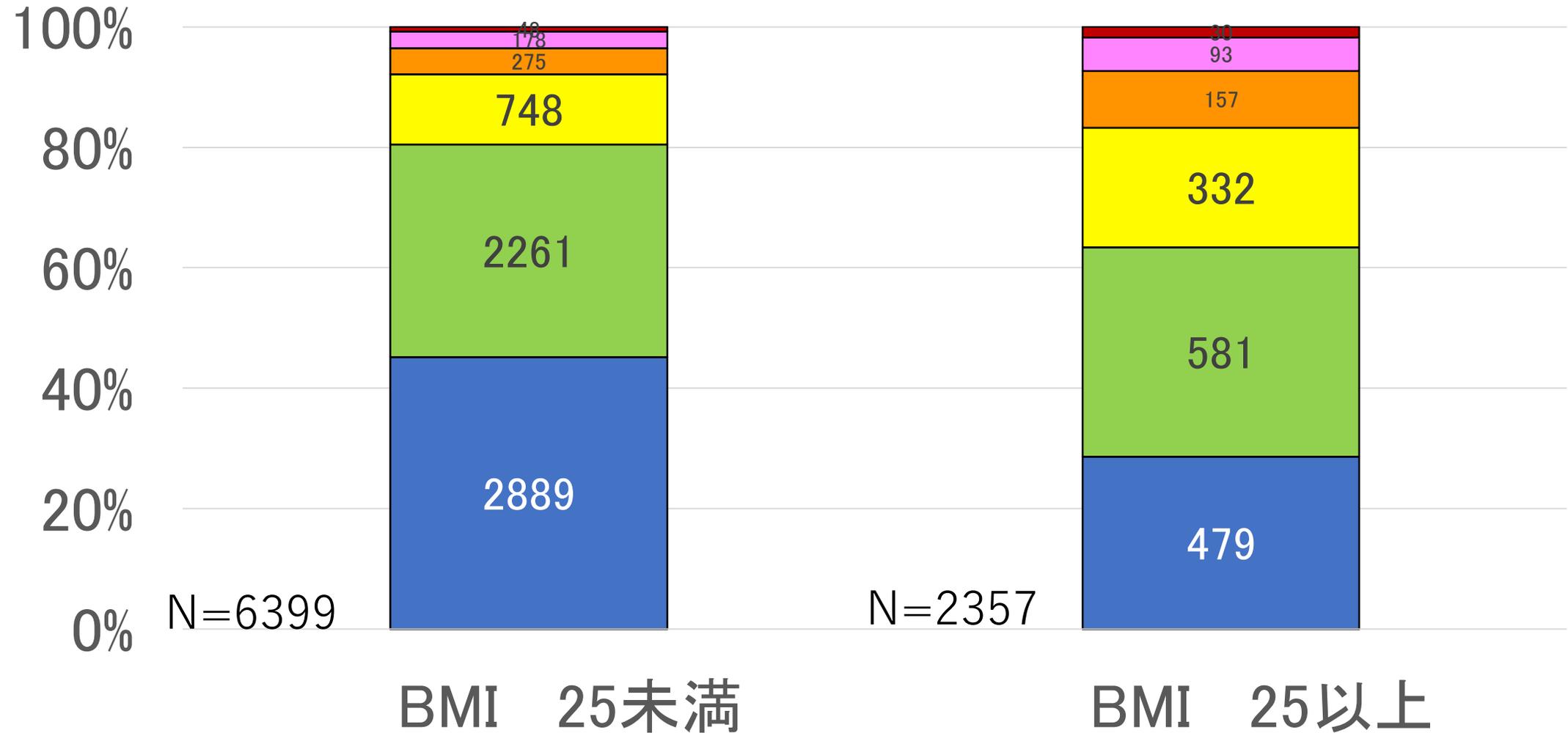
R2 75gGTT 判定別受診者数		R3特定健 診対象者 A	R3 受診B	R3 HbA1c				
			(B/A%)	改善	再)5.5%以下	変化なし	悪化	再)6.5%以上
正常型	6	6	6	3	2	1	2	0
			100	50.0	33.3	16.7	33.3	0.0
境界型	3	3	2	0	0	1	1	0
			66.7	0.0	0.0	50.0	1	0.0
糖尿病型	3	3	3	2	1	0	1	0
			100	66.7	33.3	0	33.3	0.0
合計	12	12	11	5	3	2	4	0
			91.7	45.4	27.3	13.2	36.4	0.0

R2 75gGTT 未受診者	R3特定健 診対象者 A	R3受診 B (B/A%)	R3 HbA1c				
			改善	再)5.5%以下	変化なし	悪化	再)6.5%以上
194	191	129	58	24	26	45	3
		67.5	45.0	18.6	20.2	34.9	2.3

R2年度75gGTT検査未受診者の内、保健指導の有無による結果

R3保健指導の有無	人数	R3 HbA1c				
		改善	再)5.5%以下	変化なし	悪化	再)6.5%以上
指導あり	93	45	18	20	28	1
		48.4%	19.4%	21.5%	30.1%	1.1%
指導なし	36	13	6	6	17	2
		36.1%	16.7%	16.7%	47.2%	5.6%

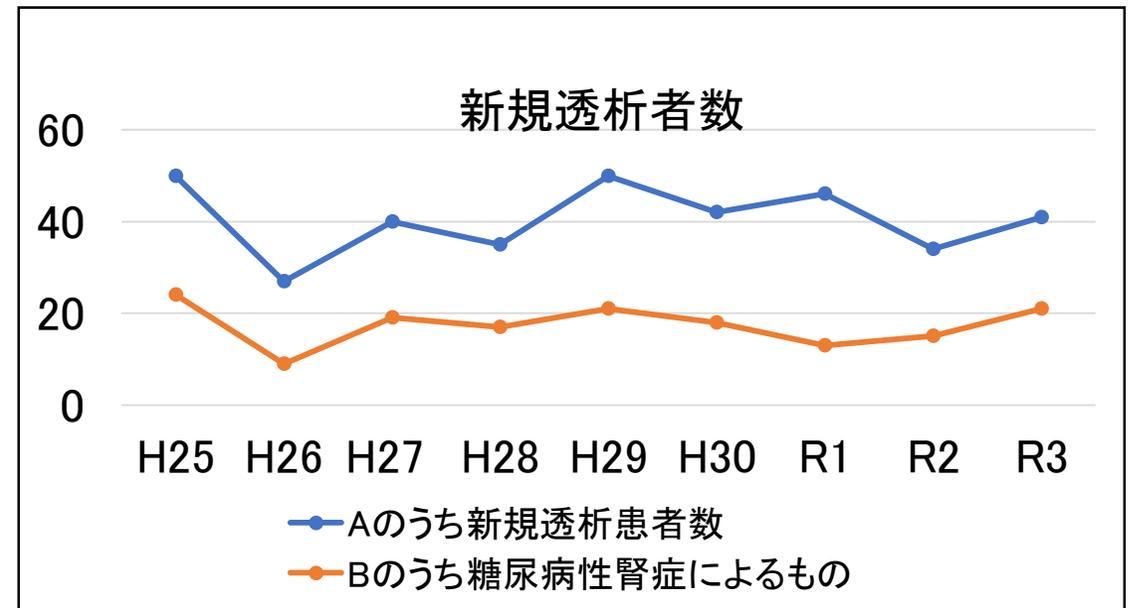
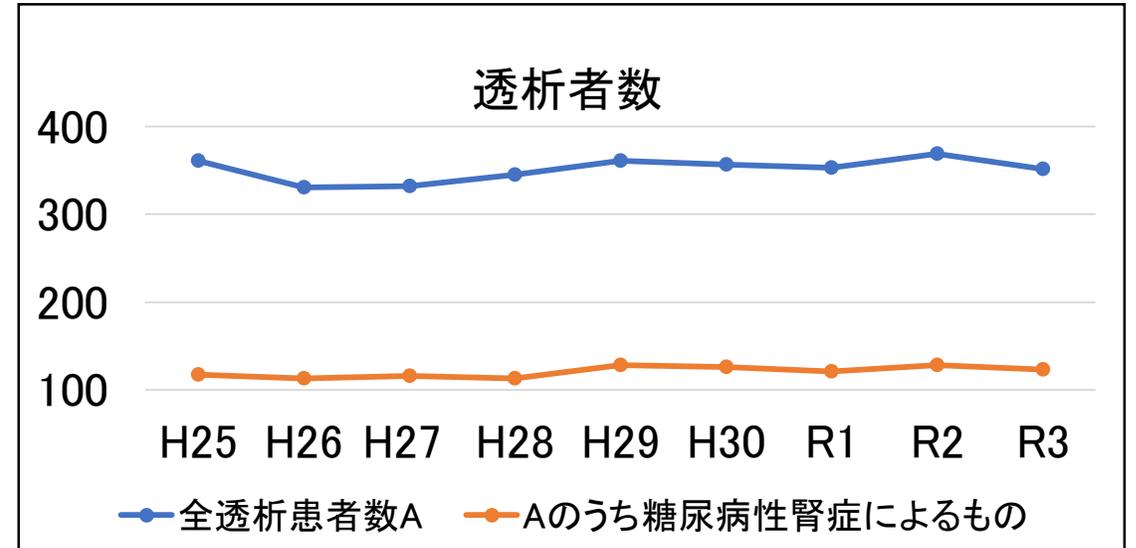
# BMIとHbA1c



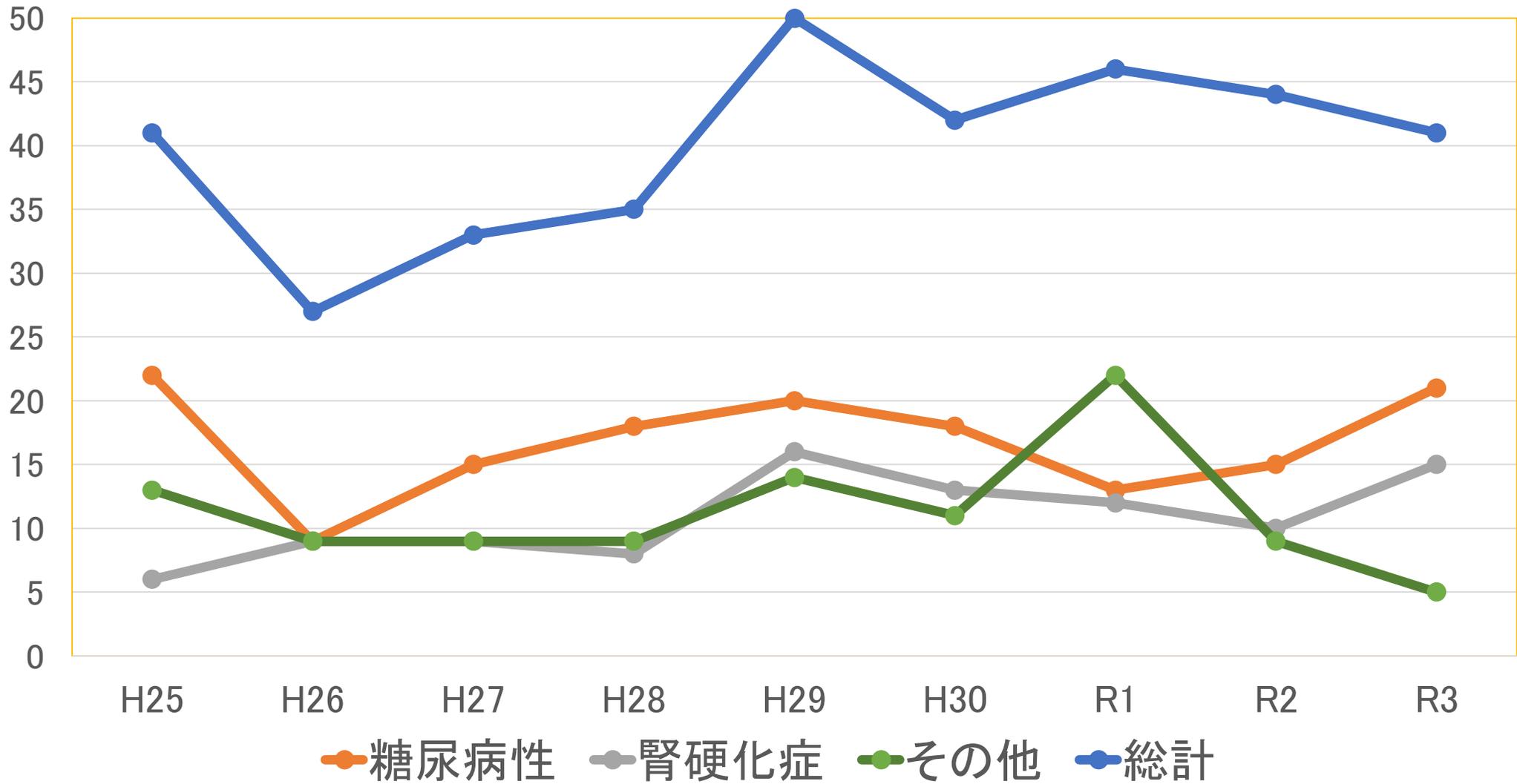
HbA1c(%) ■ 5.5以下 ■ 5.6~5.9 ■ 6.0~6.4 ■ 6.5~6.9 ■ 7.0~7.9 ■ 8.0以上

# 白山市市・野々市市の透析患者数の状況

	全透析患者数・・A	(再掲)	Aのうち新規透析患者数・・B	(再掲)
		Aのうち糖尿病性腎症によるもの		Bのうち糖尿病性腎症によるもの
H25	361	117 32.4%	50	24 48.0%
H26	331	113 34.1%	27	9 33.3%
H27	332	116 34.9%	40	19 47.5%
H28	345	113 32.8%	35	17 48.6%
H29	361	128 33.9%	50	21 42.0%
H30	357	126 35.3%	42	18 42.9%
R1	353	121 34.3%	46	13 28.3%
R2	369	128 34.7%	34	15 44.1%
R3	352	123 34.9%	41	21 51.2%

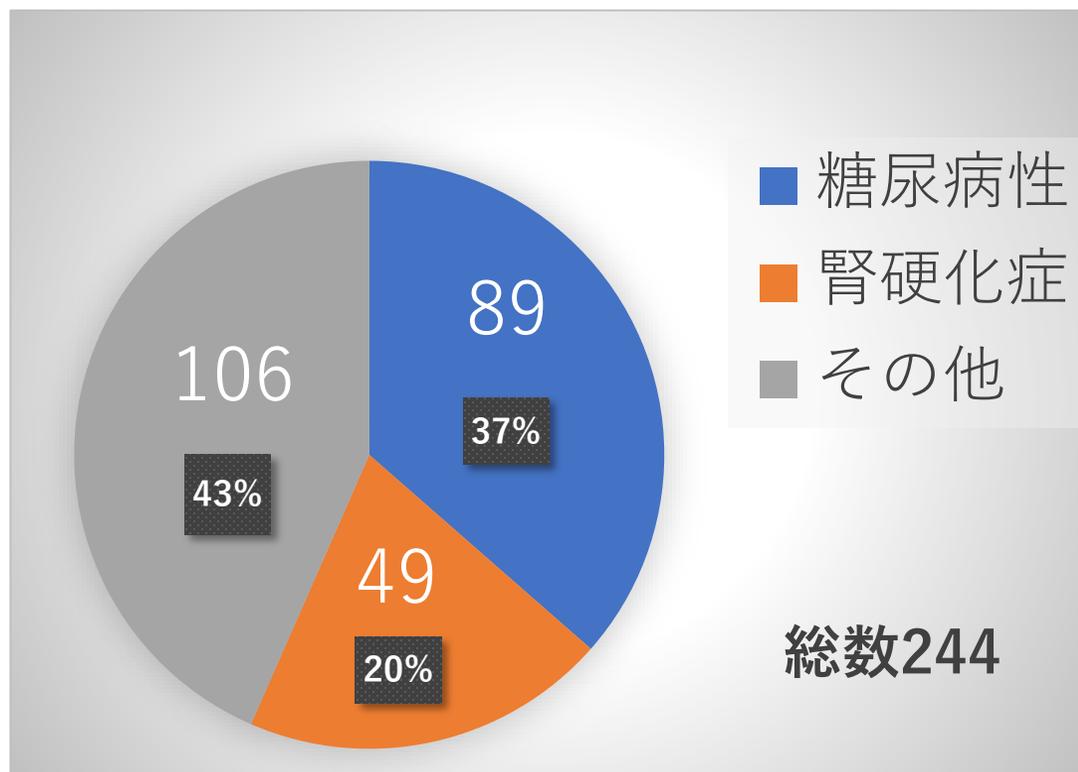


# 白山市・野々市市の新規透析者の実態

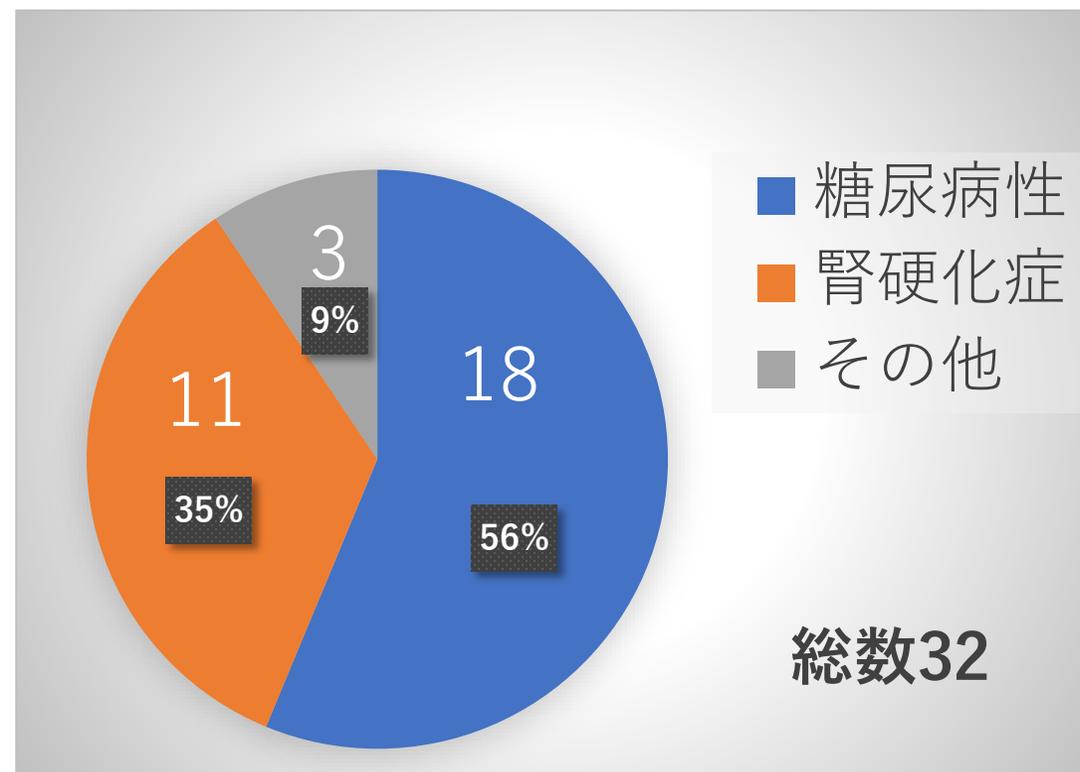


# 白山市における透析の実態（令和3年度）

## 原因疾患



## 新規透析導入



## 糖尿病スキルアップ研修会 (石川県糖尿病連携医・石川県糖尿病療養指導士：1単位取得)

6月14日 講演1：『当院における高血圧診療の実際-塩分感受性高血圧症を念頭において-』

演者：長尾医院 院長 長尾 信 先生

講演2：『糖尿病から腎臓を守る高血圧治療』

演者：北村内科医院 院長 石倉和秀 先生

WEB参加 48名

10月25日 特別講演『新しい2型糖尿病薬イメグリミンへの期待』

演者：北陸先端科学技術大学院大学健康管理センター長 教授 古川健治 先生

ディスカッション『テーマ：糖尿病薬物治療』

司会 真田医院 真田 陽

シンポジスト

長尾医院 長尾 信 先生

金沢赤十字病院 糖尿病・腎センター 喜多裕樹 先生

北陸先端科学技術大学院大学 古川健治 先生

WEB参加 45名

11月1日 講演1：『「GLP-1受容体作動薬のポイント～正しく使うためにしてほしいコト～』

演者：石川県済生会金沢病院 薬剤部長 森戸敏志 先生

講演2：『GLP-1受容体作動薬のポジショニングを考える』

演者：金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学教授 熊代尚記 先生

WEB参加 127名 備考：日本糖尿病療養指導士 0.5単位取得

# 糖尿病重症化予防研修会（コメディカル）

12月1日（木）

テーマ：糖尿病の合併症について

14：00～16：00

演題1：糖尿病の合併症とは？ 公立松任石川中央病院での合併症予防にむけた療養指導を紹介

演者：公立松任石川中央病院 看護師 山本 大輔（認定看護師）

演題2：「薬物療法について ～糖尿病治療薬のあれこれ～」

演者：公立松任石川中央病院 薬剤師 天谷 毅

演題3：「合併症の検査について」

演者：公立松任石川中央病院 検査技師 澤村 はる香

事務局より情報提供

- 1) 糖尿病紹介連携基準（県医師会糖尿病対策推進会議）
- 2) 安定期を担う医療機関一覧（石川県医療計画）
- 3) 糖尿病重症化予防パンフレット紹介（当協議会）

参加人数：9名

# 糖尿病重症化予防対策セミナー「出前講座」 —住民向け—

## 市民公開講座・健康大学



コロナ禍において  
開催困難！



# 糖尿病劇場 砂糖家

0:03 / 18:15



## 糖尿病劇場R4@白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会

↔ 限定公開



白山野々市地区糖尿病重症化予防ネッ...

チャンネル登録



1



共有

↓ オフライン



69 回視聴 7 か月前

石川県を九つの地区に分けた中の1つ

白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会です

コロナ禍で公民館活動（出前講座）が開催できず もっと見る

[健康・福祉](#)[> 市民の健康](#)[> 糖尿病について知ろう](#)[> 糖尿病劇場～砂糖家～](#)[> 歯周病と糖尿病の関係](#)[> 見つけて防ごう！糖尿病！](#)

## 糖尿病劇場～砂糖家～

ページ番号1008188 更新日 2022年6月28日

印刷 大きな文字で印刷 

### 白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会による制作動画

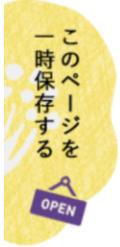
白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会では、糖尿病の発症・重症化予防啓発活動を行っています。

活動の一環として、「白山石川医療企業団 公立つぎ病院 糖尿病サポートチーム」が糖尿病予防の重要性について広く一般の方へ周知する啓発動画を制作しました。

糖尿病について分かりやすく説明されていますので、ぜひご覧ください。

#### <主な内容>

- ・ HbA1cとは
- ・ 糖尿病の合併症について
- ・ 運動のコツについて
- ・ バランスのとれた食事とは



## 白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会（糖尿病劇場の動画）

ページ番号：0039640

[印刷用ページを表示する](#)

更新日：2022年5月18日更新

[Tweet](#) [シェアする 0](#)

白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会では、例年糖尿病の発症・重症化予防の啓発活動のため、住民向けの出前講座（公民館活動など）を行っています。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、出前講座が開催されていないことから、「白山石川医療企業団 公立つぎ病院 糖尿病サポートチーム」が動画を制作しました。

糖尿病の合併症や生活習慣の見直しのコツなど糖尿病を知るうえで参考となる動画です。

ぜひご覧ください。

<お問合せ先>

白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会事務局

（公立松任石川中央病院 医療連携課内）

Tel 076-274-5978

**重要なお知らせ**

[新型コロナウイルス感染症特設サイト](#)

[新型コロナワクチンの接種について](#)

[見つからないときは](#)

[よくある質問](#)



# 症例検討会

令和5年3月17日  
19:00

## 令和4年度 白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会 第1回 糖尿病症例検討会

拝啓 時下、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。  
この度、標記、症例検討会を開催する運びとなりました。お忙しいとは存じますがご案内申し上げます。

お手数をお掛け致しますが、下記の申込み方法から事前登録をお願いいたします。

敬具

**日時** 令和5年 **3月17日(金)** 19:00～(約1時間)

**型式** Web:Zoom

**症例1**

『自己注射困難なインスリン依存性の高齢2型糖尿病の1例  
～在宅療養の現状と課題～』

北村内科医院 院長 石倉 和秀 先生

### 参加申し込み用URL

左記のQRコードからお申し込みください



申し込み期日: 3月13日(月)まで

左記のQRコードから お申し込みできない場合

(エム・ハイフン・アール・イー・エヌ・ケイ・イー・アイ@)

[m-renkei@mattohp.jp](mailto:m-renkei@mattohp.jp)

上記メールアドレス宛に、①施設 ②氏名 を入力し送信ください

QRコードにて登録: 視聴用のURL等は、自動で登録メールアドレスに送信されます

この検討会は、石川県医師会生涯教育研修指定となります。

※) カリキュラムコード: 医師会事務局までお問い合わせ下さい。

※) その他問合せ: TEL 076-275-2222 (代) 公立松任石川中央病院 医療連携課

共催: (一社) 白山ののいち医師会

# まとめ

HbA1c 8.0%以上のものの医療への受診率は改善している。

健診受診の結果に基づいた生活指導、75gGTTの血糖やインスリン反応に基づいた指導は糖尿病発症予防に有効である。

糖尿病スキルアップ研修会(石川県糖尿病連携医・石川県糖尿病療養指導士の単位取得)はリモート～ハイブリッド研修会として行った。

新規透析患者数は著変がないが糖尿病腎症や腎硬化症によるものが増加、腎炎などその他のものは減少している。

コロナ禍における住民に対する「糖尿病重症化予防のセミナー:出前講座」を開催することはできなかったが変わるものとしてYouTubeを用いて住民向けの糖尿病セミナーを作成した。

糖尿病発症、重症化予防に地域連携は有効、石川県糖尿病療養指導士、日本糖尿病療養指導士資格者の事業への参画も。